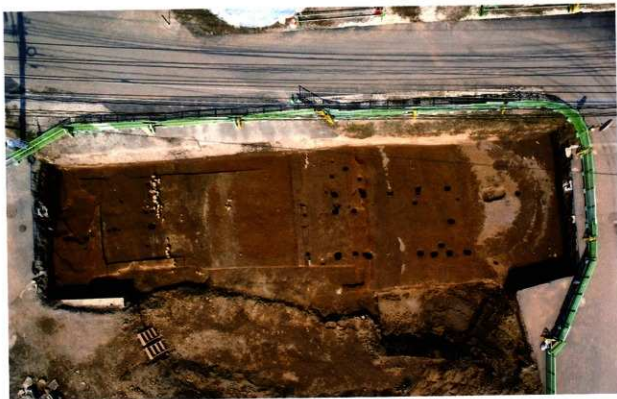


# 写 真 图 版



第1面の遺構群 (16世紀後葉～17世紀初頭)

画面右(西)の柱穴群は上空から見ると掘立柱建物跡のように見えるが、柱穴個々の形状や埋土の状況が異なる。



第2面の遺構群 (16世紀中葉以前)

画面左(東)の堀 SD067 は当該段階の大友氏館跡に関わる区画施設か？その右(西)に幅員約15mの初期の南北街路 SF069 があり、さらにその右(西)に、街路遺構を避けて、落ち込み遺構 SX029 が掘削されている。



第1面の遺構群全景 (西から)



第1面の遺構群全景 (東から)

16世紀後葉～17世紀初頭・第2南北街路は幅員6m強まで縮小し、街路東側には柱穴列や廃棄土坑が展開する。



第2面の遺構群全景（西から）



第2面の遺構群全景（東から）

16世紀中葉以前・・・西側に堀、東側に落ち込み遺構がある。幅員13mを測る初期の南北街路も検出された。



第2南北街路 SF012 検出状況 (南西から)



第2南北街路 SF012 検出状況 (南から)

16世紀末葉～17世紀初頭段階での第2南北街路は、幅員6m強まで縮小する。



初期の南北街路 SF069 完掘状況 (南西から)



初期の南北街路 SF069 完掘状況 (南西から)

想定される最大の街路幅員は約 15m。発掘作業員 15 名が並んだ幅とほぼ同じである。



SD001 完掘状況



SD066 完掘状況



SD048 完掘状況



SX053・SX054 検出状況



SD066 南端部の石列(?)



SP014 遺物出土状況



SK003 遺物出土状況



SK010 完掘状況



SK045 完掘状況



SK031・SK032 遺物出土状況



SK031・SK032 完掘状況



SK031 骨出土状況



SK032 遺物出土状況





SK068 完掘状況



SK074 完掘状況



SK084 完掘状況



SK085 完掘状況



SD067 完掘状況 (北から)



SD067 完掘状況 (南から)



SD067 北壁土層



SD067 南壁土層



SK075・SE076 完掘状況 (南から)



SK075・SE076 検出時の土層断面



SE057 全景



SK075・SE076 断ち割り時の土層断面



SX029 完掘状況 (南東から)



SX029 完掘状況 (北西から)



SX029 土層

東側からの整地土や流入土で、徐々に埋没していったことがわかる。



SX029 遺物出土状況 (南から)



SX029 遺物出土状況 (肋骨など)



SX029 遺物出土状況 (下顎骨)



第92次調査区東側  
町屋跡透景  
(第1面：南から)



第92次調査区東側  
町屋跡透景  
(第1面：垂直)



第92次調査区遠景  
(第1面：垂直)



第92次調査区  
第2北街路遠景  
(第2面：南から)



第92次調査区  
第2南北街路遠景  
(第2面：垂直)



第92次調査区  
第2南北街路北側遠景  
(第2面：垂直)





第92次調査区  
第2南北街路南側遺景  
(第2面：垂直)



町屋跡 (第1面：東から)



町屋跡 (第2面：南から)



SK084 (第1面：西から)



第2南北街路検出状況 (第1面：北東から)



第2南北街路掘削状況 (第1面：北西から)



SD216・SD217・SD308・SD309 (第1面:南から)



SD284・SD285 (第1面:北から)



SD262 (第1面：南から)



e - e'土層壁 (北から)



c - c'土層壁 (北から)



SX276・SD350 (南から)



SX276・SD350 (北から)



第2南北街路第2面南側 (南から)



SD380・SD383・柱穴列 (北から)



SD384 (南から)





SK364 (北から)



礫石列 (SP337・SP328・SP340・SP341) (西から)



第93次調査区遠景  
(南から)



第93次調査区全景  
(垂直)



街路側溝 (SD001・SD003・SD004・SD013) 完掘状況 (南から)



街路側溝 (SD001・SD003・SD004・SD013) 完掘状況 (北から)



SD005 完掘状況 (南から)



SD017 完掘状況 (南から)



SD016 完掘状況 (南から)



SD016 完掘状況 (北から)



66

備前焼壺(双耳壺)



183

備前焼壺



177

白磁皿(朝鮮王朝陶磁)



170

白磁掛花入(中国陶磁)



笄(太鼓形分銅が錆着している)

95



243

目貫金具



93



94

金属製品

中世大友府内町跡第91次調査出土遺物①



鉛片

中世大友府内町跡第91次調査出土遺物②



府内型メダイ

40



79(内面)



景德鎮系青花碗

115



79(外面)

内面に赤彩のある京都系土師器皿



景德鎮系青花碗

116



白磁水滴

154

中世大友府内町跡第93次調査出土遺物



華南三彩合子蓋

2



飾金具

284



飾金具

286



分銅

287



350

ロク口目土師器皿(内面に筆ならしの墨跡あり)



421



422

SD0350在地系土師器杯

中世大友府内町跡第92次調査出土遺物①





SD0350在地系土師器坏



SD0350在地系土師器坏



磁州窯系陶器鉄絵壺



ガラス製品



華南三彩鶴形水注

中世大友府内町跡第92次調査出土遺物②

## 報 告 書 抄 録

ふりがな	ぶんごふない18 ちゅうせいおおともふないまちあとだい91・92・93じちょうさ
書名	豊後府内18 中世大友府内町跡第91・92・93次調査
副書名	一般国道10号古国府拡張事業に伴う埋蔵文化財調査報告書
巻次	(9)
シリーズ名	大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書
シリーズ番号	第64集
編者名	吉田寛 染矢和徳 坂本嘉弘
編集機関	大分県教育庁埋蔵文化財センター
所在地	〒870-1113 大分市大字中判田1977番地 Tel 097-597-5675
発行年月日	2013年3月29日

所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
中世大友府内町跡 第91次調査	大分市 錦町3丁目	322	51	33°13'54"	131°37'9"	100830- 101025	240	道路建設
中世大友府内町跡 第92次調査	大分市 錦町3丁目	322	51	33°13'54"	131°37'9"	100423- 101130	644	道路建設
中世大友府内町跡 第93次調査	大分市 錦町3丁目	322	51	33°13'54"	131°37'9"	120710- 120911	93	道路建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
中世大友府内町跡 第91次調査	中世都市	中世	街路、側溝、塼、柱穴、土坑、大型掘り込み	陶磁器、土器、鉛片等	
中世大友府内町跡 第92次調査	中世都市	中世	街路、側溝、柱穴、土坑	陶磁器、土器等	加工した大型石材(踏または輪藏台座)を設置した土坑
中世大友府内町跡 第93次調査	中世都市	中世	街路、側溝、溝	陶磁器、土器、コンタ等	

要 約	<p>第91～93次調査の発掘調査地点は、戦国時代における豊後府内のメインストリートである「第2南北街路」の一部と街路東側に展開する町屋「板町」の一面に相当する。調査の結果、「府内古図」に描かれた段階の街路と町屋の遺構を確認するとともに、16世紀後葉の街路下にも堀や溝、段落ちなどが存在することが明らかになった。これらの遺構の一部には、大友氏館跡の東限と関連するものと想定され、調査区周辺の発掘調査成果との比較・検討が必要である。</p>
-----	---

---

## 豊後府内 18

中世大友府内町跡第91・92・93次調査

一般国道10号古国府拡転事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(9)

大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書 第64集

平成25年3月29日

編集・発行 大分県教育庁埋蔵文化財センター  
〒870-1113  
大分市大字中判田字ヒワノ門 1977  
TEL 097-597-5675

印刷 いづみ印刷株式会社  
〒870-1117  
大分市高江西1丁目4323番25  
TEL 097-535-8655

---